

高知大学初年次及び二年次「海外留学に関するアンケート調査」実施結果・分析

➤ 本調査の目的

本調査は、昨年度に引き続き初年次及び二年次の学生の留学に対する意識を把握、分析することにより、適切な留学支援のあり方を検討することを目的として実施した。日本全体でみると、日本人学生の留学者数は、各国の渡航制限が緩和され始めた 2021 年以降徐々に回復しており、2023 年には 2019 年の留学者数の 8 割まで回復した¹。本学においても、海外留学者数はコロナ前の水準まで徐々に回復してきている。高知大学は、2021 年発表の「高知大学 Grand Design 2030」の中で、「『希望者全員留学』の実現を通じて、キャンパスの国際化と国際性を涵養する人材の育成を図る」ことをビジョンとして掲げているが²、同ビジョンの実現に向けて、留学希望者に対して、より適切な支援を提供し、留学実現へと繋げることが肝要である。本調査を通じて、学生の留学に対する意識やニーズを探り、「希望者全員留学」の実現に向けた取組みの参考とする。

➤ 調査対象

2025 年度高知大学 1 年生学生数 1,129 名（2025 年 5 月 1 日時点）

（人文社会科学部 284 名、教育学部 136 名、理工学部 249 名、医学部 181 名、農林海洋科学部 216 名、地域協働学部 61 名）

2025 年度高知大学 2 年生学生数 1,121 名（2025 年 5 月 1 日時点）

（人文社会科学部 296 名、教育学部 137 名、理工学部 243 名、医学部 179 名、農林海洋科学部 205 名、地域協働学部 61 名）

➤ 回収率

1 年生 87.9%（回答数 992 名）

2 年生 16.6%（回答数 186 名）

➤ 調査期間

2025 年 4 月 10 日（木）～4 月 30 日（水）

➤ 調査方法

Microsoft Forms による Web アンケート

➤ 過去の調査

	実施時期	対象	回収率	調査方法
第 1 回	2014 年 10 月	2014 年度入学者 1,124 名	80.1%	授業でアンケート用紙配布
第 2 回	2018 年 10 月	2018 年度入学者 1,135 名	94.2%	授業でアンケート用紙配布
第 3 回	2020 年 10 月	2020 年度入学者 1,109 名	79.7%	Moodle による Web アンケート
第 4 回	2021 年 10 月	2021 年度入学者 1,114 名	67%	Moodle による Web アンケート
第 5 回	2024 年 4 月	2024 年度初年次及び二年次 初年次 873 名／二年次 115 名	初年次:77.1% 二年次:10.3%	Moodle による Web アンケート

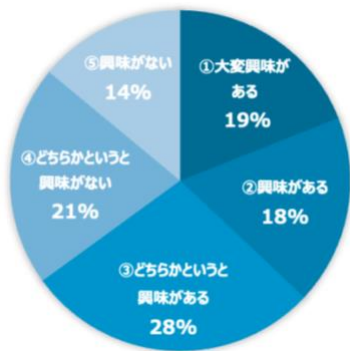
¹ 文部科学省(2025)「『日本人学生の海外留学状況』及び『外国人留学生在籍状況調査』について」、
https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/ryugaku/1412692_00003.htm

² 国立大学法人高知大学(2021)「高知大学 Grand Design 2030－地域を支え地域を変えることができる大学へ」、p.9.

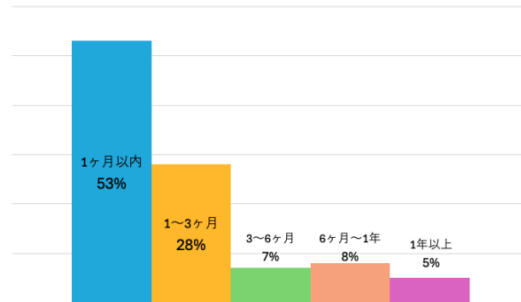
【アンケート結果まとめ：1年生】

➤ 1年生の6割が留学に関心あり／短期留学希望者が増加

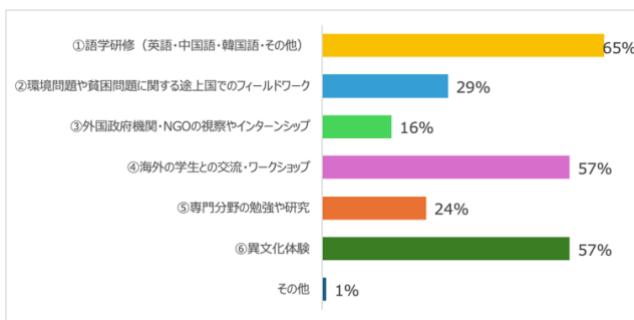
1年生全体では、海外留学に興味がある学生が6割程度を占め、昨年度同様、海外留学に興味を持って入学してきている学生が多いことが分かる。また、1ヶ月以内の短期留学を希望すると回答した学生は、昨年度と比較して1割増加しており、大学の授業に影響のない範囲での留学を志向する傾向が見られる。関心のある短期留学プログラムの内容としては、語学研修が最も多く、次いで海外の学生との交流や異文化体験を希望する学生が多い。留学に関心がないと回答した学生の多くは、語学面や治安・生活面の不安、海外への関心の低さ等の理由を挙げている。



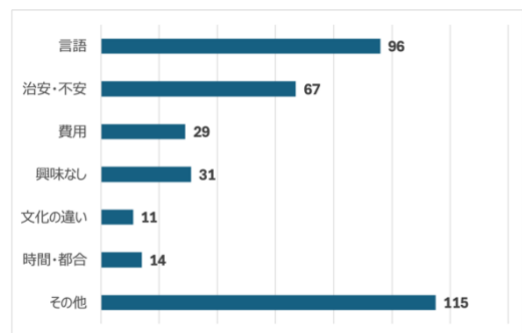
設問2. 海外留学への興味：1年生回答



設問4. 希望の留学期間：1年生回答



設問11. 興味のある短期留学プログラムの内容：1年生回答（複数回答）



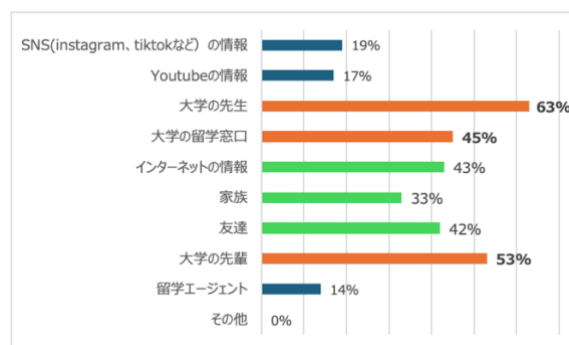
設問3. 留学に興味がない理由：1年生回答（数字は回答件数）

➤ 大学には経済的及び手続き面での支援を希望

大学に希望する留学支援としては、奨学金等の金銭的なサポート、留学手続き全般を希望する学生が多い。また、留学に関するアドバイスや情報を得る際には、大学の先生や先輩からの助言を参考にするという学生が多く、次いで大学の留学窓口という結果であった。

選択肢	回答数	割合
①奨学金等金銭的サポート	387	68%
②TOEFL・IELTS等語学試験対策	207	36%
③留学手続き全般	350	62%
④定期的な留学関係情報の提供	54	9%
⑤必要に応じて留学相談	102	18%
⑥出発前のオリエンテーション	69	12%
⑦留学中の相談	114	20%
⑧帰国後の勉強サポート	79	14%
⑨帰国後の就活サポート	31	5%
⑩危機管理に関する情報やサポート	75	13%
⑪ 特にない	10	2%
その他	0	0%

設問13. 大学に期待する留学支援：1年生回答



設問15. 留学に関するアドバイスや情報で参考にするもの：1年生回答

【アンケート結果詳細】

➤ 回答者数合計：992 名（1 年生 992 名、2 年生 186 名）

1 年生学部別回答者数

学部	人数
人文社会科学部	257
教育学部	135
理工学部	218
医学部	126
農林海洋科学部	198
地域協働学部	58

2 年生学部別回答者数

学部	人数
人文社会科学部	64
教育学部	32
理工学部	30
医学部	17
農林海洋科学部	35
地域協働学部	8

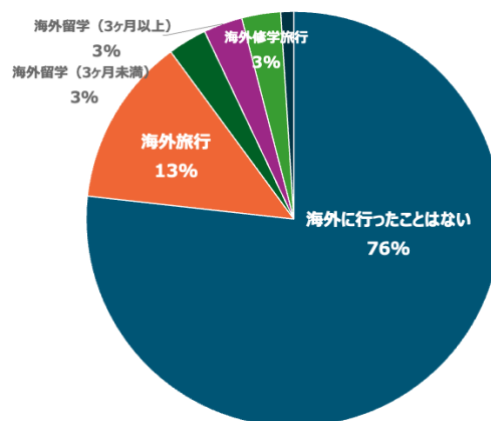
留学全般に関する設問³

Q1. 大学入学以前に海外に行ったことがありますか。

➤ 1 年生回答

選択肢	人数	割合
海外に行ったことはない	752	76%
旅行で海外に行ったことがある	128	13%
留学したことがある（3ヶ月未満）	27	3%
留学したことがある（3ヶ月以上）	6	0.6%
海外研修に参加したことがある	32	3%
修学旅行で海外に行ったことがある	29	3%
海外で生活していたことがある	11	1%
その他	7	0.7%
合計	992	

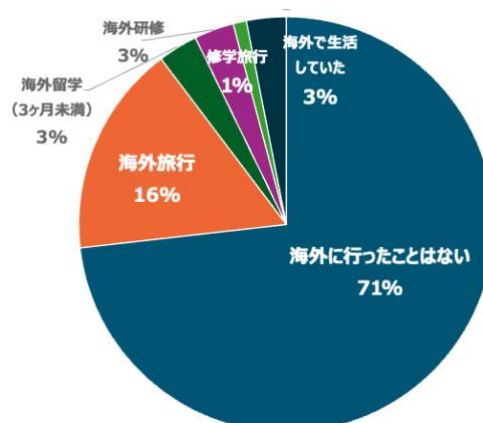
※「その他」は部活動の海外遠征、親の帰省への同行など



➤ 2 年生回答

選択肢	人数	割合
海外に行ったことはない	132	71%
旅行で海外に行ったことがある	30	16%
留学したことがある（3ヶ月未満）	6	3%
留学したことがある（3ヶ月以上）	0	0%
海外研修に参加したことがある	6	3%
修学旅行で海外に行ったことがある	2	1%
海外で生活していたことがある	6	3%
その他	4	2%
合計	186	

※「その他」は親の出張への同行など



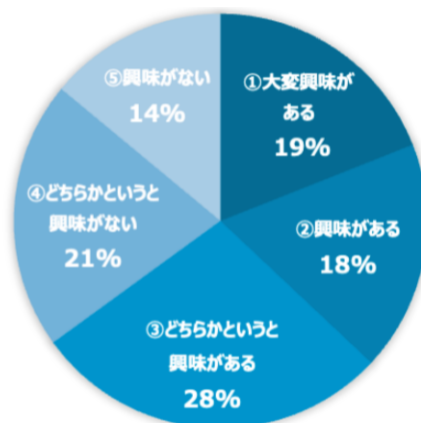
³ 割合については、各選択肢の回答結果を四捨五入して整数で示しているため、合計は必ずしも 100% とならない場合がある。

Q2. あなたの現在の海外留学への興味をお聞かせください。

▶ 1 年生回答

選択肢	人数	割合
①大変興味がある	187	19%
②興味がある	181	18%
③どちらかというに興味がある	277	28%
④どちらかというに興味がない	213	21%
⑤興味がない	134	14%

合計 992



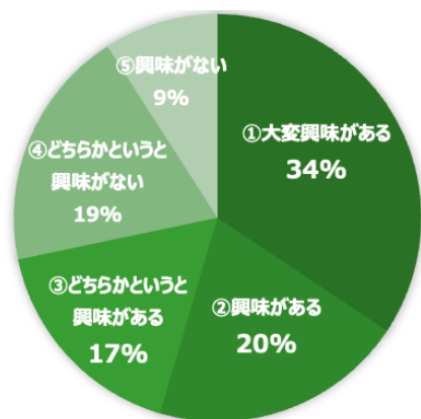
Q2 選択肢ごとの学部別回答者数及び割合

学部	①	②	③	④	⑤	人数計
人文社会科学部	68名 (26%)	44名 (17%)	62名 (24%)	55名 (21%)	28名 (11%)	257名
教育学部	22名 (16%)	20名 (15%)	48名 (36%)	28名 (21%)	17名 (13%)	135名
理工学部	20名 (9%)	35名 (16%)	61名 (28%)	52名 (24%)	50名 (23%)	218名
医学部	29名 (23%)	36名 (29%)	27名 (21%)	28名 (22%)	6名 (5%)	126名
農林海洋科学部	40名 (20%)	32名 (16%)	58名 (29%)	40名 (20%)	28名 (14%)	198名
地域協働学部	8名 (14%)	14名 (24%)	21名 (36%)	10名 (17%)	5名 (9%)	58名
合計	187名	181名	277名	213名	134名	992名

▶ 2 年生回答

選択肢	人数	割合
①大変興味がある	63	34%
②興味がある	38	20%
③どちらかというに興味がある	32	17%
④どちらかというに興味がない	36	19%
⑤興味がない	17	9%

合計 186



Q2 選択肢ごとの学部別回答者数及び割合

学部	①	②	③	④	⑤	人数計
人文社会科学部	27名 (42%)	17名 (27%)	10名 (16%)	5名 (8%)	5名 (8%)	64名
教育学部	7名 (22%)	4名 (13%)	6名 (19%)	11名 (34%)	4名 (13%)	32名
理工学部	9名 (30%)	6名 (20%)	3名 (10%)	7名 (23%)	5名 (17%)	30名
医学部	9名 (53%)	1名 (6%)	4名 (24%)	3名 (18%)	0名 (0%)	17名
農林海洋科学部	8名 (23%)	8名 (23%)	9名 (26%)	8名 (23%)	2名 (6%)	35名
地域協働学部	3名 (38%)	2名 (25%)	0名 (0%)	2名 (25%)	1名 (13%)	8名
合計	63名	38名	32名	36名	17名	186名

Q3. Q2 で④どちらかというとも興味がない、⑤興味がないを選択した方は、理由を入力してください。

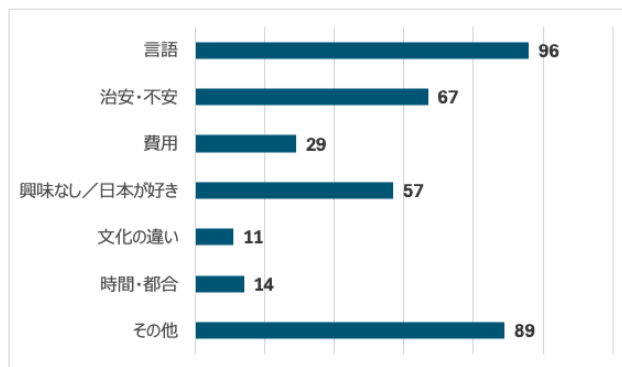
▶ 1 年生回答

Q2 で④・⑤と回答した 347 名のうち 331 名が自由記述形式で回答した。回答を 7 つのカテゴリに大別し、以下のとおりまとめた。

カテゴリ別件数

※複数のカテゴリに言及している場合はそれぞれを1としてカウント

カテゴリ	件数
言語	96
治安・不安	67
費用	29
興味なし／日本が好き	57
文化の違い	11
時間・都合	14
その他	89



各カテゴリの回答一部抜粋	
言語 (英語や外国語に対する不安や苦手意識)	・自分の英語力に自信が無いから ・英語が嫌い ・言葉が通じないことに恐怖を感じるから
治安・不安 (安全性や生活への不安)	・住み慣れた土地以外の場所で生活できるかが不安だから ・海外に危険なイメージがあるから ・治安や資金、差別などの不安があるため。
費用 (金銭的な負担)	・留学費用が高いため ・金銭的な問題があり、また、今後想定している自分のキャリア的に留学する必要性を感じないから
興味なし・日本が好き (海外に関心がない、日本の生活に満足している)	・海外にあまり関心がないから ・海外に行きたいと思ったことがないから ・日本が好きだから
文化の違い (生活習慣や食文化、価値観の違い)	・文化の違う国に行くのが怖いから ・言葉や価値観が違うことが精神的に辛い ・海外の食事に慣れないから
時間・都合 (履修スケジュールの都合や忙しさ)	・自分の勉強で精一杯だから ・時間が足りないから ・学校生活が忙しいから
その他 (上記への分類が難しい回答)	・行っても何もできない気がする ・将来海外に行くつもりがないから ・日本で学びたいことがたくさんあり、今はそんなに必要性がないから

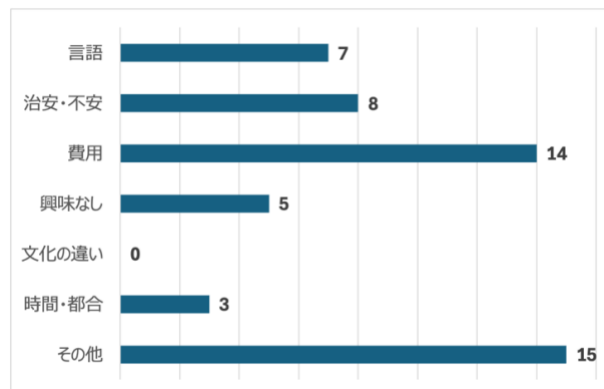
▶ 2 年生回答

Q2 で④・⑤と回答した 53 名のうち 46 名が回答した。

カテゴリ別件数

※複数のカテゴリに言及している場合はそれぞれを1としてカウント

カテゴリ	件数
言語	7
治安・不安	8
費用	14
興味なし	5
文化の違い	0
時間・都合	3
その他	15



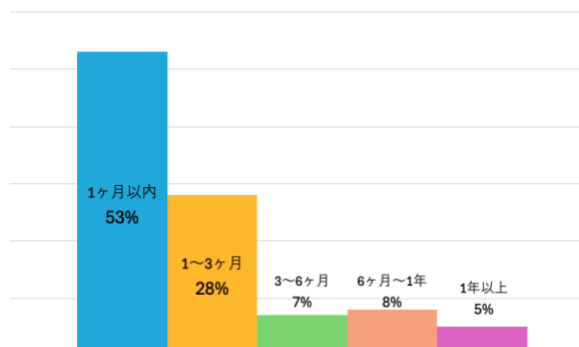
各カテゴリの回答一部抜粋	
言語 (英語や外国語に対する不安や苦手意識)	・英語が苦手だから ・まだ海外でしゃべれるほどの実力と自信がないため ・海外に住むのは寂しさや英語に対する不安などがあって嫌だから
治安・不安 (安全性や生活への不安)	・不安の方が大きいから ・海外は何が起こるかわからないから
費用 (金銭的な負担)	・かかる金額と得られるものを比べた時割に合わないと思うから ・留学にかかる金額が心配なため
興味なし (海外に関心がない) ※ 2年生は「日本が好き」という回答は無し	・外国にあまり興味がない ・海外が好きではないから
時間・都合 (履修スケジュールの都合や忙しさ)	・留学する暇がないと思うから ・海外の事象には関心があるが、だからといって現地へ行くような気にはならないから
その他 (上記への分類が難しい回答)	・現状に十分満足しているから ・勉強目的で海外に行こうと思わないから ・海外留学の経験がどのように将来に役立つのか分からないから

Q4. Q2 で①・②・③を選択した方におうかがいします。

(留学をする場合) どれくらいの期間、留学等をしたいと考えていますか？

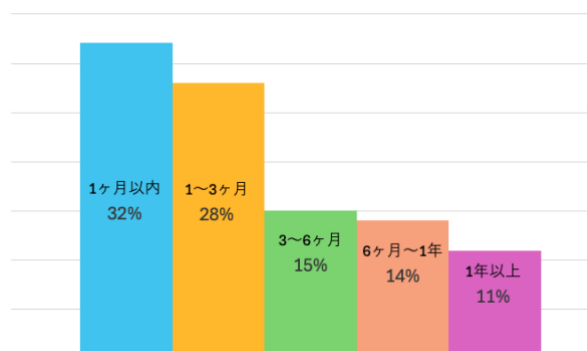
▶ 1 年生回答

選択肢	人数	割合
①1ヶ月以内	338	53%
②1ヶ月～3ヶ月	177	28%
③3ヶ月～6ヶ月	47	7%
④6ヶ月～1年	52	8%
⑤1年以上	29	5%
合計	643	



▶ 2 年生回答

選択肢	人数	割合
①1ヶ月以内	43	32%
②1ヶ月～3ヶ月	37	28%
③3ヶ月～6ヶ月	20	15%
④6ヶ月～1年	18	14%
⑤1年以上	15	11%
合計	133	



Q5. Q2 で①・②・③を選択した方におうかがいします。

(留学をする場合) 留学したい国を入力してください。(長期、短期に関わらず、留学してみたい国/複数回答可・自由記述式)

▶ 1 年生回答

国名	回答数
オーストラリア	100
アメリカ	87
カナダ	46
イギリス	40
イタリア	21
韓国	21
ドイツ	17
ニュージーランド	14
シンガポール	14
その他	122
回答数合計	482
回答者数	325

▶ 2 年生回答

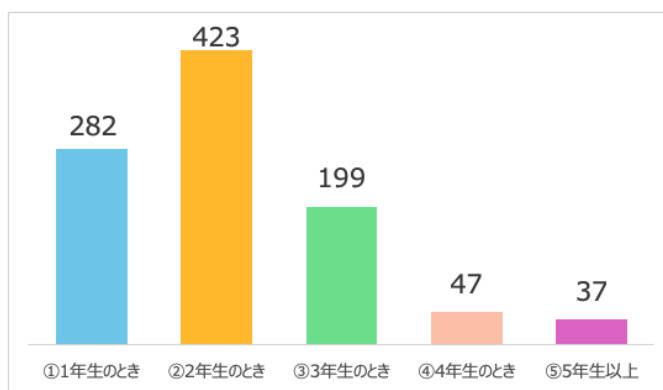
国名	回答数
オーストラリア	21
アメリカ	10
カナダ	7
イギリス	7
フランス	5
ドイツ	4
ニュージーランド	4
台湾	3
韓国	3
その他	22
回答数合計	86
回答者数	42

Q6. Q2 で①・②・③を選択した方におうかがいします。

(留学をする場合) いつ留学をしたいと考えていますか？(複数回答可)

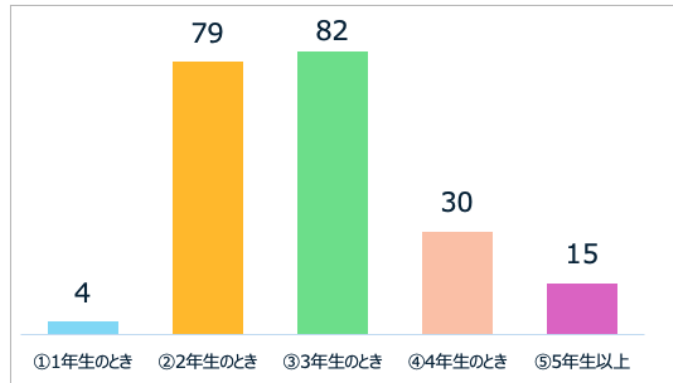
▶ 1 年生回答

選択肢	回答数
①1年生のとき	282
②2年生のとき	423
③3年生のとき	199
④4年生のとき	47
⑤5年生以上	37
回答数合計	988
回答者数	622



▶ 2 年生回答

選択肢	回答数
①1年生のとき	4
②2年生のとき	79
③3年生のとき	82
④4年生のとき	30
⑤5年生以上	15
回答数合計	210
回答者数	128

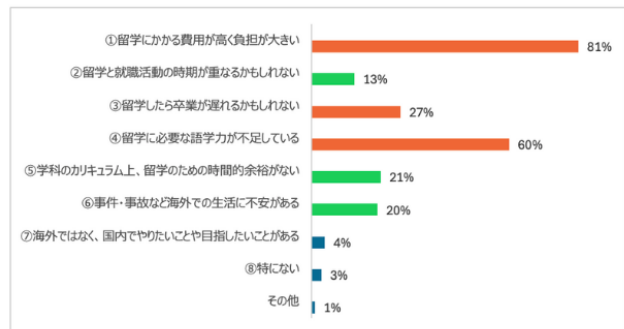


Q7. 留学しない（できない）理由があるとしたら、それは何ですか？（最大3つまで選択可）

▶ 1 年生回答

選択肢	回答数	割合
①留学にかかる費用が高く負担が大きい	462	81%
②留学と就職活動の時期が重なるかもしれない	72	13%
③留学したら卒業が遅れるかもしれない	154	27%
④留学に必要な語学力が不足している	342	60%
⑤学科のカリキュラム上、留学のための時間的余裕がない	120	21%
⑥事件・事故など海外での生活に不安がある	113	20%
⑦海外ではなく、国内でやりたいことや目指したいことがある	20	4%
⑧特にな	16	3%
その他	5	1%
回答数合計	1304	
回答者数	569	

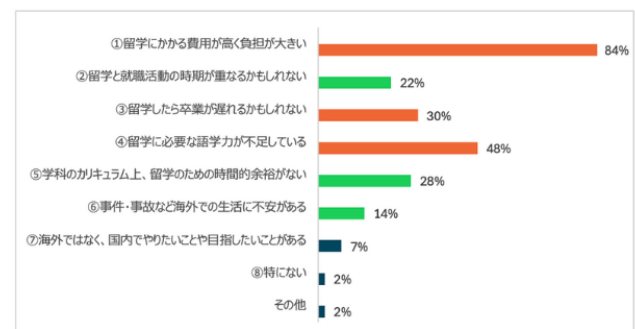
その他：部活動、時間がない、留学することで希望の研究室に入ることが難しくなる



▶ 2 年生回答

選択肢	回答数	割合
①留学にかかる費用が高く負担が大きい	110	84%
②留学と就職活動の時期が重なるかもしれない	29	22%
③留学したら卒業が遅れるかもしれない	39	30%
④留学に必要な語学力が不足している	63	48%
⑤学科のカリキュラム上、留学のための時間的余裕がない	37	28%
⑥事件・事故など海外での生活に不安がある	18	14%
⑦海外ではなく、国内でやりたいことや目指したいことがある	9	7%
⑧特にな	3	2%
その他	2	2%
回答数合計	310	
回答者数	131	

その他：部活、留学前後で教職や研究室とのバランスが保てるか不安



Q8. 将来、語学または国際的な知識や経験を活用した仕事に就きたいと思いますか？

▶ 1 年生回答

選択肢	回答数	割合
①大いに思っている。	121	12%
②できれば就きたいと思う。	275	28%
③全く考えていない。	596	60%

回答者数 992

▶ 2 年生回答

選択肢	回答数	割合
①大いに思っている。	36	19%
②できれば就きたいと思う。	64	34%
③全く考えていない。	86	46%

回答者数 186

〈考察：留学全般に関する設問〉

Q2 で留学に興味があると回答した 1 年生（①・②・③のいずれかの選択肢を選んだ学生）は、昨年度同様、全回答者の 6 割を占め、程度の差はあれ海外留学への関心を持つ学生が多いことが分かる。学部別に見ると、医学部及び地域協働学部は、①～③を選択した学生が各学部の回答者の 7 割を占めた。また、人文社会科学部では、5 つある選択肢の中で「①大変興味がある」、医学部では「②興味がある」と答えた学生の割合が最も多く、その他の学部では「③どちらかといえば興味がある」と答えた学生が最も多かった。理工学部では、留学に関心を持っている学生は 5 割程度と、全学部の中で最も少なかった。

一方、留学に興味があると回答した 2 年生は全体の約 7 割を占めた。昨年度同様、より留学に関心のある学生が本アンケートに回答していると推察されるが、学部別にみると、人文社会科学部、理工学部、医学部および地域協働学部で、「①大変興味がある」と回答した学生の割合が最も多いことから、留学をより具体的に考えていることが窺える。

Q4～Q6 は、Q2 で留学に興味があると回答した学生のみを対象とした設問である。Q4 では、希望する留学期間について、「①1 ヶ月以内」と回答した学生が 1 年生では全体の 5 割以上（昨年度は 4 割）、2 年生では約 3 割（昨年度約 3 割）を占め、「②1～3 ヶ月」との回答は両学年とも約 3 割（昨年度は 1 年生 3 割、2 年生 2 割）となった。また、昨年度と比較すると、1 年生で「③3～6 ヶ月」及び「④6 ヶ月～1 年」と回答した者の割合はいずれも僅かながら減少している。円安や世界的な物価高などが続く中、留学にかかる費用も増加傾向にあるため、経済的負担や大学の履修スケジュールへの影響が少ない短期留学へのニーズが高まっていることが分かる。しかしながら、希望の留学先としては、1 年生、2 年生ともオーストラリア、アメリカ、カナダなど、留学費用が比較的高い国が人気である。また、留学を希望する時期については、1 年生では「2 年生のとき」との回答が最も多く、次いで「1 年生のとき」との回答が多かった。大学入学後なるべく早い時期に留学をしたいと希望している学生が多いことが分かるが、留学実現に繋げるためには入学前もしくは入学直後から留学を意識して準備を進める必要があり、留学に関する情報発信など適切な留学支援が求められる。

Q2 で留学に関心がないと回答した学生（④・⑤のいずれかの選択肢を選んだ学生）については、Q3 でその理由を自由記述で回答してもらった。1 年生では語学力不足など言語面での不安を理由として挙げた者が最も多く、次いで治安や生活面の不安、海外への関心のなさや日本が好きだからといった内容の回答が多かった。また、2 年生は費用面での負担を理由として挙げた者が最も多かった。一方、Q7 では、留学に関心のある層も含め全員に、留学しない（もしくはできない）理由について、選択肢から複数回答可の形で回答してもらったところ、1 年生では、留学費用の経済的負担が最多で、次いで語学力不足が多く、2 年生の回答でも同様の傾向が確認された。これらの結果から、語学力への自信の有無と費用は、留学への関心の有無に関わらず、多くの学生に共通する障壁であるといえる。一方、留学に消極的な層に見られる治安・生活面の不安は、具体的な情報の提供や、大学を通じた留学プログラムであれば、留学中の支援体制を明確に提示することにより、一定程度の緩和が期待できる。

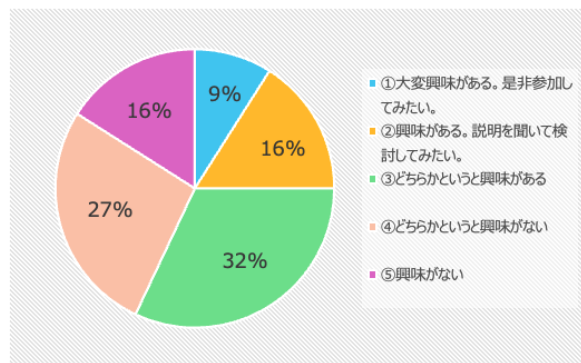
短期留学プログラムに関する設問

Q9. 高知大学では長期休業中（夏休み・春休み）を利用した短期留学プログラム（Short-term Study Abroad Program）を提供しています。これは、共通教育科目・集中講義（2単位）として開講され、全学部の学生が受講可能です。なお、参加費用は国によって異なります。あなたは、このプログラムに興味がありますか。

▶ 1 年生回答

選択肢	回答数	割合
①大変興味がある。是非参加してみたい。	94	9%
②興味がある。説明を聞いて検討してみたい。	156	16%
③どちらかというに興味がある	319	32%
④どちらかというに興味がない	263	27%
⑤興味がない	160	16%

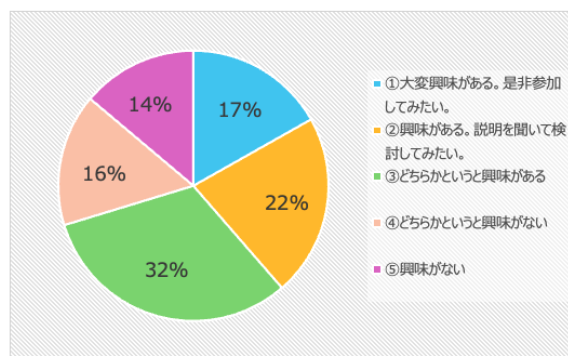
回答者数合計 992



▶ 2 年生回答

選択肢	回答数	割合
①大変興味がある。是非参加してみたい。	31	17%
②興味がある。説明を聞いて検討してみたい。	40	22%
③どちらかというに興味がある	60	32%
④どちらかというに興味がない	29	16%
⑤興味がない	26	14%

回答者数合計 186



Q10. Q9 で①～③を選択した方は、どの地域への留学に興味がありますか？（複数回答可）

▶ 1 年生回答

国名	回答数
オーストラリア	369
アメリカ	257
イギリス	251
ニュージーランド	210
韓国	130
台湾	87
フィリピン	79
マレーシア	66
中国	38
カナダ	7
その他	39

回答数合計 1533

※その他はイタリア、フランス、ドイツ、シンガポール、タイ等

▶ 2 年生回答

国名	回答数
オーストラリア	89
アメリカ	61
イギリス	53
ニュージーランド	51
韓国	27
フィリピン	27
台湾	21
マレーシア	17
中国	8
カナダ	3
その他	11

回答数合計 368

※その他はアフリカ、イタリア、オランダ、フィンランド、フランス、チェコ等

Q11. Q9 で①～③を選択した方は、もし短期プログラム（1 か月以内）に参加する場合、どのようなプログラムに興味がありますか？（複数回答可）

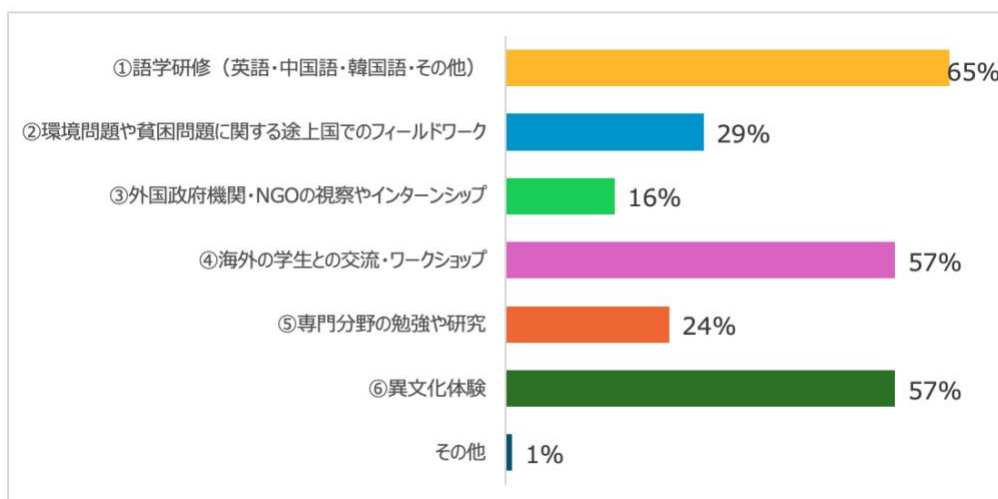
▶ 1 年生回答

選択肢	回答数	割合
①語学研修（英語・中国語・韓国語・その他）	368	65%
②環境問題や貧困問題に関する途上国でのフィールドワーク	162	29%
③外国政府機関・NGOの視察やインターンシップ	89	16%
④海外の学生との交流・ワークショップ	320	57%
⑤専門分野の勉強や研究	137	24%
⑥異文化体験	319	57%
その他	8	1%

回答数合計 1403

回答者数 564

※その他：日本語教育、音楽留学、畜産関連など専門分野の勉強など



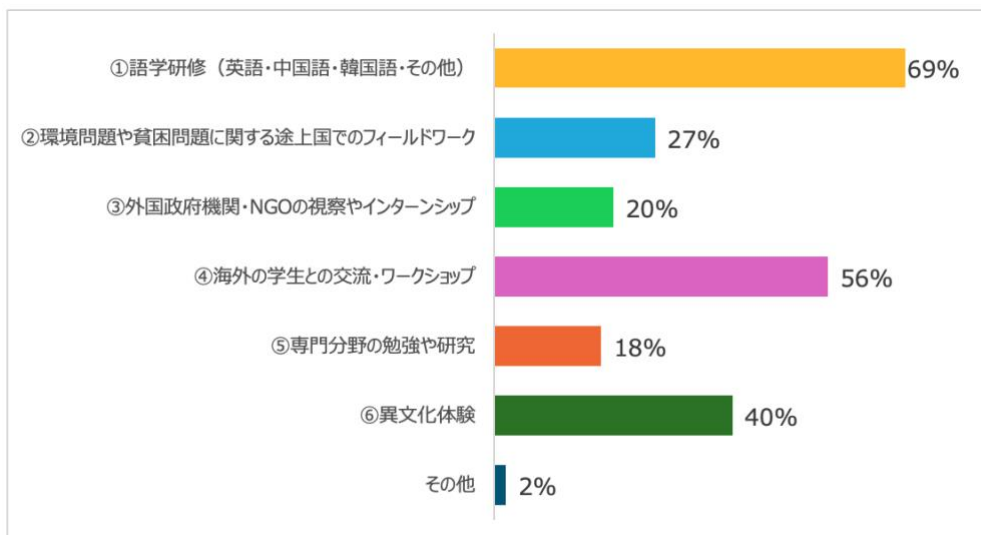
▶ 2 年生回答

選択肢	回答数	割合
①語学研修（英語・中国語・韓国語・その他）	90	69%
②環境問題や貧困問題に関する途上国でのフィールドワーク	35	27%
③外国政府機関・NGOの視察やインターンシップ	26	20%
④海外の学生との交流・ワークショップ	74	56%
⑤専門分野の勉強や研究	23	18%
⑥異文化体験	53	40%
その他	2	2%

回答数合計 303

回答者数 131

※その他：教育実習、医療格差など専門分野の勉強



Q12. もし短期プログラムに参加する場合、いつ参加したいですか？（複数回答可）

▶ 1 年生回答

選択肢	回答数	割合
①夏休み中	449	80%
②冬休み中	173	31%
③春休み中	239	43%

回答数合計 861

回答者数 559

▶ 2 年生回答

選択肢	回答数	割合
①夏休み中	101	77%
②冬休み中	36	27%
③春休み中	93	71%

回答数合計 230

回答者数 131

〈考察：短期留学プログラムに関する設問〉

Q9～12 は、学生の望む短期プログラムについて調査するための質問である。まず、大学提供の短期プログラムに関心がある学生（Q9 で①・②・③のいずれかの選択肢を選んだ学生）は、1 年生で 6 割近く、2 年生で 7 割という結果であった。短期プログラムに関心があると回答した学生のみを対象とした Q10～12 では、行き先、プログラム内容、留学時期について調査した。行き先としては、Q5 の回答と同様に、オーストラリア、アメリカの英語圏の人気の高かった一方で、韓国、台湾といった非英語圏を希望する学生も多いことが分かった。プログラムの内容としては、両学年とも語学研修が最多で、海外の学生との交流・ワークショップ、異文化体験への関心がそれに続いた。実施時期としては、1 年生では夏休み時期での参加を希望する学生が多い一方で、2 年生では夏休み、春休みの回答がほぼ同程度であった。これらの結果を踏まえ、英語圏、非英語圏の双方に複数の行き先を用意し、語学研修を軸として、交流・体験を組み合わせる構成とすることで、より幅広い学生に訴求できるプログラム設計が可能である。

留学支援に関する設問

Q13.もし留学するとしたら大学にサポートしてほしいことを最大3つまで選択してください。

▶ 1 年生回答

選択肢	回答数	割合
①奨学金等金銭的サポート	387	68%
②TOEFL・IELTS等語学試験対策	207	36%
③留学手続き全般	350	62%
④定期的な留学関係情報の提供	54	9%
⑤必要に応じて留学相談	102	18%
⑥出発前のオリエンテーション	69	12%
⑦留学中の相談	114	20%
⑧帰国後の勉学サポート	79	14%
⑨帰国後の就活サポート	31	5%
⑩危機管理に関する情報やサポート	75	13%
⑪ 特にない	10	2%
その他	0	0%

回答数合計 1478
回答者数 569

▶ 2 年生回答

選択肢	回答数	割合
①奨学金等金銭的サポート	91	69%
②TOEFL・IELTS等語学試験対策	30	23%
③留学手続き全般	103	79%
④定期的な留学関係情報の提供	22	17%
⑤必要に応じて留学相談	30	23%
⑥出発前のオリエンテーション	14	11%
⑦留学中の相談	22	17%
⑧帰国後の勉学サポート	9	7%
⑨帰国後の就活サポート	11	8%
⑩危機管理に関する情報やサポート	22	17%
⑪ 特にない	2	2%
その他	1	1%

回答数合計 357
回答者数 131

※その他回答：教育実習ができるプログラムを作してほしい、もしくは教育実習ができる団体と協定を結んでほしい。

Q14. 入学前に高知大学の国際交流ホームページにアクセスして、海外留学に関する情報等を調べましたか？

▶ 1 年生回答

選択肢	回答数	割合
見た	312	31%
見ていない	680	69%

回答者数 992

▶ 2 年生回答

選択肢	回答数	割合
見た	61	33%
見ていない	125	67%

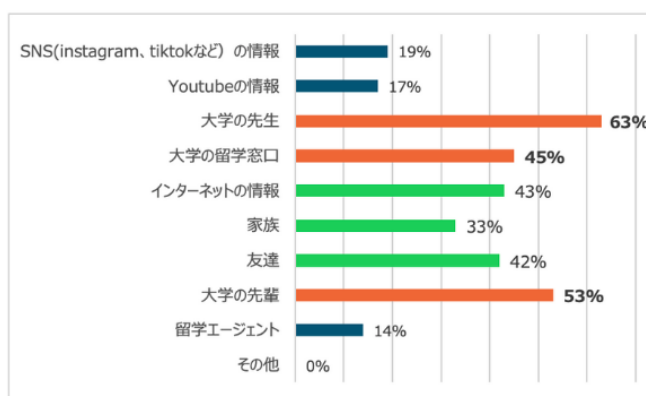
回答者数 186

Q15. 海外留学について知りたい場合、誰からのアドバイスや情報を参考にしますか？（複数回答可）

▶ 1 年生回答

選択肢	回答数	割合
SNS(instagram, tiktokなど) の情報	190	19%
Youtubeの情報	171	17%
大学の先生	623	63%
大学の留学窓口	447	45%
インターネットの情報	424	43%
家族	330	33%
友達	418	42%
大学の先輩	521	53%
留学エージェント	143	14%
その他	4	0%

回答数合計 3271
回答者数 992



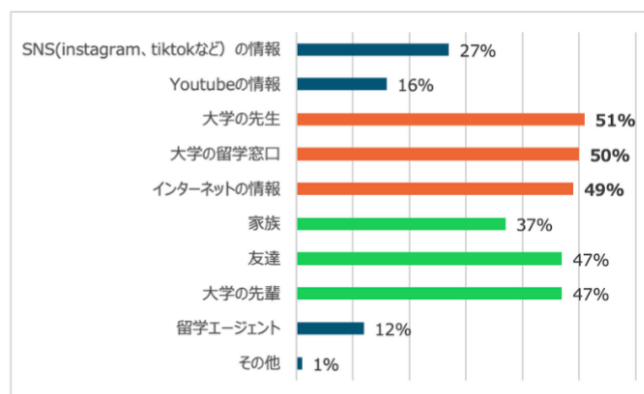
▶2 年生回答

選択肢	回答数	割合
SNS(instagram, tiktokなど) の情報	50	27%
Youtubeの情報	30	16%
大学の先生	94	51%
大学の留学窓口	93	50%
インターネットの情報	92	49%
家族	68	37%
友達	87	47%
大学の先輩	87	47%
留学エージェント	23	12%
その他	1	1%

回答数合計 625

回答者数 186

※その他は書籍



Q16. 留学説明会が4月23日（水）に予定されていますが、あなたは興味がありますか。

▶1 年生回答

選択肢	回答数	割合
①参加してみたい	228	23%
②別日程であれば参加したい	136	14%
③参加には興味がない	628	63%

回答者数合計 992

▶2 年生回答

選択肢	回答数	割合
①参加してみたい	62	33%
②別日程であれば参加したい	32	17%
③参加には興味がない	92	49%

回答者数合計 186

Q17. 5月7日（水）に「留学フェア」があります。協定校の情報や協定校から本学に来ている留学生の話を聞く機会にもなります。この「留学フェア」に興味がありますか。

▶1 年生回答

選択肢	回答数	割合
①参加してみたい	237	24%
②別日程であれば参加したい	95	10%
③参加には興味がない	660	67%

回答者数合計 992

▶2 年生回答

選択肢	回答数	割合
①参加してみたい	67	36%
②別日程であれば参加したい	24	13%
③参加には興味がない	95	51%

回答者数合計 186

Q18.あなたは在学中に外部機関が実施している語学試験を受験したいと考えていますか？
現在、受験したいと考えている試験があれば教えてください（複数回答可）。

▶ 1 年生回答

選択肢	回答数	割合
TOEIC	747	75%
英検	304	31%
TOEFL	134	14%
IELTS	101	10%
HSK（中国語）	32	3%
TOPIK（韓国語）	21	2%
受験は考えていない	187	19%
その他	6	0%

回答数合計 1532
回答者数 992

その他：フランス語、ドイツ語、イタリア語

▶ 2 年生回答

選択肢	回答数	割合
TOEIC	119	64%
英検	39	21%
TOEFL	36	19%
IELTS	36	19%
HSK（中国語）	4	2%
TOPIK（韓国語）	7	4%
受験は考えていない	46	25%
その他	2	1%

回答数合計 289
回答者数 186

その他：仏検、TOCFL（台湾中国語検定）

Q19. 高知大学では、英語力アップを支援する目的で、共通教育科目の「IELTS / TOEFL / 英検対策コース」や、自律学習支援センターが無料で定期的に提供している「TOEIC 講座」、「IELTS 対策講座」などがあります。あなたは、このような講座に興味がありますか。

▶ 1 年生回答

選択肢	回答数	割合
①大変興味がある。ぜひ参加してみたい。	129	13%
②興味がある。検討してみたい。	238	24%
③どちらかという興味がある。	270	27%
④どちらかという興味がない。	174	18%
⑤興味がない。	181	18%

回答者数合計 992

▶ 2 年生回答

選択肢	回答数	割合
①大変興味がある。ぜひ参加してみたい。	12	6%
②興味がある。検討してみたい。	59	32%
③どちらかという興味がある。	63	34%
④どちらかという興味がない。	23	12%
⑤興味がない。	29	16%

回答者数合計 186

Q20. 高知大学では対面での海外交流・イベントを提供しています（留学生歓迎会、交流会など）。そのようなイベントに興味がありますか。

▶ 1 年生回答

選択肢	回答数	割合
①大変興味がある。ぜひ参加してみたい。	112	11%
②興味がある。検討してみたい。	186	19%
③どちらかという興味がある。	289	29%
④どちらかという興味がない。	215	22%
⑤興味がない。	190	19%

回答者数 992

▶ 2 年生回答

選択肢	回答数	割合
①大変興味がある。ぜひ参加してみたい。	30	16%
②興味がある。検討してみたい。	41	22%
③どちらかという興味がある。	44	24%
④どちらかという興味がない。	41	22%
⑤興味がない。	30	16%

回答者数 186

Q21. 高知大学ではオンラインでの海外交流・イベントも提供しています。そのようなイベントに興味がありますか。

▶ 1 年生回答

選択肢	回答数	割合
①大変興味がある。ぜひ参加してみたい。	62	6%
②興味がある。検討してみたい。	153	15%
③どちらかという興味がある。	270	27%
④どちらかという興味がない。	270	27%
⑤興味がない。	237	24%
回答者数		992

▶ 2 年生回答

選択肢	回答数	割合
①大変興味がある。ぜひ参加してみたい。	16	9%
②興味がある。検討してみたい。	30	16%
③どちらかという興味がある。	51	27%
④どちらかという興味がない。	49	26%
⑤興味がない。	40	22%
回答者数		186

Q22. 海外渡航をする際は、本学の実施するプログラムや個人旅行などその目的に関係なく、海外渡航届を提出することになっています。このことを知っていましたか。

▶ 1 年生回答

選択肢	回答数	割合
①知っている。	127	13%
②知らない。	865	87%
回答者数		992

▶ 2 年生回答

選択肢	回答数	割合
①知っている。	53	28%
②知らない。	133	72%
回答者数		186

Q23. 海外渡航届は WEB から簡単に申請することができます。その WEB がグローバル教育支援センターの HP にあることを知っていましたか。

▶ 1 年生回答

選択肢	回答数	割合
①知っている。	28	3%
②知らない。	964	97%
回答者数		992

▶ 2 年生回答

選択肢	回答数	割合
①知っている。	26	14%
②知らない。	160	86%
回答者数		186

〈考察：留学支援に関する設問〉

Q13～Q23 は、学生が大学に求める留学支援や大学が提供している既存支援の認知度を把握するための設問である。Q13 の結果では、1 年生が大学に求める留学支援は「奨学金等金銭的サポート」が最多で、「留学手続き全般」、「語学試験対策」が続いた。2 年生では、「留学手続き全般」が最多で、次いで「金銭的サポート」、「語学試験対策」、「留学相談」の順で多かった。なお、語学試験対策、個別留学相談はいずれもすでに実施しているが、学生側の認知は十分に高くない可能性がある。また、Q2 では留学に関心があると答えた学生が1 年生で約 6 割、2 年生で約 7 割に達した一方、Q16～17（留学説明会・留学フェアへの関心に関する設問）では、興味のある学生（選択肢①・②のいずれかを選んだ学生）の割合が 3～5 割にとどまった。このことから、留学に関心はあるものの、説明会への参加といった具体的な行動に移す段階には至っていない学生も一定程度いることが窺える。

Q15 では、効果的な情報発信の方法を検討するため、留学に関する情報や助言を得る場合にどのような情報源を参考にするか調査を行った。両学年とも「大学の先生」との回答が最多で、1 年生では、「大学の先輩」、「留学窓口」が続いた。一方、2 年生では、「留学窓口」、「インターネットの情報」が続いた。いずれの学年でも、インターネットや SNS の情報よりも、まずは大学内の信頼できる人物や窓口で情報を得ようとする傾向が見られた。これらを踏まえ、教員、留学経験のある学生、窓口の間での適切な情報共有などネットワークの構築、ウェブページや SNS を組み合わせた多層的な情報提供の強化が求められる。なお、Q14 では、留学関連情報を掲載している国際交流ウェブページへ入学前にアクセスした学生は 3 割程度にとどまっており、留学支援情報の周知および情報発信強化が課題である。

また、学内での国際交流に関する設問 Q20 及び 21 では、国際交流イベントへの関心は全体的に高いものの、オンラインでの交流よりも対面での交流を求めている学生が多いことが示された。

➤ まとめ：「希望者全員留学」の実現に向けて

今回の調査は、昨年度を上回る回収率となり、1 年生では入学者数全体のおよそ 9 割から回答を得た。調査結果からは、昨年同様、海外留学への関心は高い一方で、留学実現のための具体的なステップへと進む学生はそのうちの一部にとどまることが示唆された。さらに、昨今の円安や物価上昇の影響からか、1 ヶ月以内の短期留学を希望している学生の割合が高かった。これらの学生に対し、大学が提供している各種留学プログラムを分かりやすく提示し、短期留学プログラムなどの参加へと結びつけていく必要がある。本調査の結果を踏まえ、学生のニーズに即した留学支援の充実や情報発信の強化を図り、留学の実現を引き続き後押ししていく。